



来年度予算要望を区長に提出しました

日本共産党荒川区議団は12月4日(金曜)、2021年度予算要望を西川区長あてに提出しました。当日は北川副区長が対応しました。

いま、新型コロナウイルス感染の爆発的拡大を抑え、区民の命と健康を守るためには、社会的かつ大規模・集中的な検査の実施、保健所の体制強化、医療機関への減収補てんを含めた支援強化が必要です。ここに集中した予算編成にすべきではないでしょうか。

その際の財政運営は、いのちと暮らしを守るために必要な歳出項目を積み上げ、そのための歳入を計り、国や都への働きかけ、必要な借入れなどあらゆる手立てを講じて財源を確保するという立場に立つことを求めます。

都区財政調整交付金の大幅な減少が予測されるなかで、



不要不急の事業を見直すことは当然のことです。しかし、区民の命と暮らしを守ることは、集中的、重点的な第一義的政策課題です。

今年5月東京都は、副知事依命通達で集中的、重点的取り組みに注力するために、市街地再開発など都市開発の推進の休止などを上げています。区が推進を表明している西日暮里と三河島の再開発についても、先送り、見直すことが必要ではないでしょうか。

今回の予算要望は469項目に及びました。日本共産党区議団に対し、区民から直接寄せられた要求はもとより、議会内外での活動や区内各種団体との懇談や調査研究に基いた要求です。来年度予算編成の中で、真摯な検討とともに区民に寄り添った立場に立って、実現されるよう強く求めます。



新型コロナウイルス感染拡大第3波のもと年末に入ります。来年度予算編成を待たず、いのちと暮らし・営業を守る緊急の財政出動が必要です。

日本共産党区議団は11月26日に緊急要望を提出しましたが、早急な具体化をあらためて求めました。

街の声

☆多岐あらかわ遊園スポーツハウスのプール施設内が寒い～とのご意見をいただきました。

12月に入り外気温が低くなる中で、コロナ対策のため換気するとなると確かに寒い。3密を避けるため、プールの採暖室も利用できません。区に確認をしたところ、室温は30～32度を保つようになっていますが、施設オープン・朝の室温は27～28度となってしまうことが多いそうです。昼過ぎには30度くらいまで上がるようです。

コロナ対策はもちろん大切です。プールは健康維持のためご高齢の皆さんなど幅

広い区民が利用します。体に負担がかからないよう室温維持に配慮するよう、改めて求めました。



スポーツハウスの温水プール
荒川区HPより

☆多岐放置自転車が…尾久駅近くの公道に自転車が放置されていました。前のかごには、ごみが…。放置自転車の担当課に連絡をして数日経ってから撤去されました。盗難車で届け出はなかったとのこと。一定期間保管して持ち主が現れない場合は処分されます。



区民アンケート実施中 ☆☆☆

ご自宅ポストに届いた用紙、または
←左のQRコードからWEBでご回答
いただけます。ぜひご協力ください!



高齢者・障がい者の介護事業所PCR検査実施へ

東京都は新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、高齢者や障がい者の入所施設(都から直接支援)グループホーム・ショートステイ、通所(都区共同事業で区が支援)の職員・入所者のPCR検査費用を出すことになりました。

荒川区は独自に訪問系事業所への検査費用を出し、すべての事業所に検査が行われることになりました。ただし、希望する事業所に1回のみとなっています。

事業所意向調査 6割の返答に留まる

11月25日に各事業所へ意向調査が届きましたが、回答締切が27日と回答期間が短く、決めかねている事業所もあったようです。期間を短く設定したのは、早急に確認して荒川区の検査数を確保する必要があったから、とのこと。

今回の調査で全体の6割から返答があり、そのうちの6割が検査を希望していると、12月2日の総務・企画委員会の質疑で明らかになりました。受け入れ可能数に余裕があれば、事業所が後から検査を希望しても受け入れるとのこと。柔軟に対応するよう求めました。

陽性者が確認された場合の保障は？

万一、陽性者が確認された場合には、事業所サービスを一時ストップせざるを得ません。その際、利用者や事業者への保障についても、荒川区として検討するよう求めました。

区は東京都の「感染症緊急包括支援事業」の補助金で対応してほしいと言いますが、事業者の経営ダメージはこれだけで十分に補填されるのか、疑問です。利用者へのサービス提供に関しては、対策をとるとの答弁がありました。

どんな検査なの？

ソフトバンク(1件2,000円+消費税+配送・梱包費)の唾液検査で行う予定です。事業所に検査キットが送られ、自分たちで唾液を取り梱包します。

採取マニュアル通り行うこと、梱包責任者が梱包方法の動画を視聴して確認テスト受講(5分)することが必須です。

また、メールで送られてくる検体ID番号管理表の作成など、事業所がやらなくてはならず、なかなか大変です。

介護・医療や保育、学校などの定期的PCR検査が必要と考えていますが、今回の介護・障害施設の一斉スクリーニング検査の実施で改善すべき点もあるかと思えます。

来年1月中旬から検査を始める予定で準備を進めています。区も初めてのことで苦労しているようですが、現場の状況をよく聞き、今後に生かしてほしいと思います。



皆様のご意見をお寄せください。

そうだ、銭湯へ行こう！

銭湯がどんどん減っています。残念です。最後の三助さん(銭湯の背中流し師、番頭、お湯を沸かすこと、風呂掃除もこなしたそうです)が引退して7年が過ぎました。浴場組合の銭湯一覧表を見ると、荒川区全体で23の銭湯があります(内、休業5軒)。尾久地域7、荒川・町屋地域6、日暮里・南千住地域10軒です。

冬至(12月21日月曜日)はゆず湯へ

ゆずを丸ごと使ったお風呂で一年の疲れを癒しませんか。小学生以下のお子様は入浴無料で飲物プレゼント。

お正月三箇日も

銭湯の朝湯で気持ちよく1年をスタートしてみませんか。

入浴された中学生以上の方に石鹸プレゼント。

尾久地域の銭湯は1月2日に実施予定です。

8時～:千代の湯、梅の湯、ニュー恵美須、大門湯

9時～:尾久ゆ～ランド

13時～:神田湯

詳細は各浴場にご確認ください。

日本共産党区議団は今年9月に行われた決算審議の際に、自治体が公衆浴場利用の機会を確保しなければならぬと、法律上の任務を持つことを示しました。そのうえで、荒川区の公衆浴場振興計画を策定するべきと求めました。



銭湯を盛り上げていきたいですね。

入浴料金

	年齢	料金
大人	15歳以上	470円
中学生	12歳以上15歳未満	300円
小学生	6歳以上12歳未満	180円
小人	6歳未満(未就学児)	大人1名につき小人2名まで無料 ※3人目からは80円

定例☆法律相談

日時:12月18日(金)18:30~20:00

会場:北村あや子事務所 TEL&FAX:03-3894-6668

くらし・仕事のお悩み...ひとりで悩まず、ご相談ください。

弁護士と北村が相談をお受けします。

お急ぎの場合は法律事務所の相談日などをご案内します。

生活相談は随時受け付けています。困ったときにはいつでもどうぞ。